

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成29年10月5日(2017.10.5)

【公開番号】特開2017-13983(P2017-13983A)

【公開日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2017-003

【出願番号】特願2015-134097(P2015-134097)

【国際特許分類】

**B 6 6 B 1/18 (2006.01)**

【F I】

B 6 6 B 1/18 J

【手続補正書】

【提出日】平成29年8月22日(2017.8.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の号機を群管理制御する群管理手段を備えた群管理エレベータ制御装置において、前記群管理手段は、  
ロビー階の乗場の乗降口に向かう利用者を検出する乗場到着検出手段と、  
前記乗場到着検出手段が利用者を検出したときに、利用者が乗降口に到着するまでの移動時間を算出する移動時間算出手段と、  
前記移動時間算出手段からの移動時間に基づいて決められた所定時間内に乗りかごがロビー階の乗降口に到着することができるロビー階以外の待機階床と、前記待機階床に前記乗りかごを待機させるための少なくとも一台の号機を評価する号機評価手段と  
前記号機評価手段による評価結果に基づいて前記少なくとも一台の号機と前記待機階床を決定し、決定された前記少なくとも一台の号機の前記乗りかごを決定された前記待機階床に待機させる号機決定手段と  
を備えていることを特徴とする群管理エレベータ制御装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の群管理エレベータ制御装置において、  
前記号機評価手段によって、前記待機階床に前記乗りかごが待機していると評価されると、前記群管理手段は、前記乗場到着検出手段によって前記利用者を検出すると、前記待機階床で待機している前記乗りかごを前記乗降口に向けて移動させることを特徴とする群管理エレベータ制御装置。

【請求項 3】

請求項 2 に記載の群管理エレベータ制御装置において、  
前記号機評価手段によって、前記待機階床に前記乗りかごが待機していないと評価されると、前記号機決定手段は、前記乗場到着検出手段によって前記利用者を検出すると、前記少なくとも一台の号機の前記乗りかごを前記待機階床に向けて移動させることを特徴とする群管理エレベータ制御装置。

【請求項 4】

請求項 2 に記載の群管理エレベータ制御装置において、  
前記号機評価手段が前記待機階床に前記乗りかごが待機していると評価し、次に前記ロビー階に他の号機の前記乗りかごがあると評価すると、前記号機評価手段による評価結果

に基づいて前記号機決定手段は、前記ロビー階にいる前記他の号機の前記乗りかごを前記待機階床に移動させることを特徴とする群管理エレベータ制御装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の群管理エレベータ制御装置において、

前記所定時間とは、前記乗場到着検出手段で前記利用者の到着が検出され、前記利用者が前記乗降口に到着するために必要とする時間であることを特徴とする群管理エレベータ制御装置。

【請求項 6】

請求項 5 に記載の群管理エレベータ制御装置において、

前記待機階床は店舗、病医院等の特別施設が設置されている階床であることを特徴とする群管理エレベータ制御装置。

【請求項 7】

請求項 1 に記載の群管理エレベータ制御装置において、

前記乗降口からの距離が前記乗場到着検出手段より長く、前記ロビー階の前記乗場に繋がる出入口にビル到着検出手段を配置し、

前記移動時間算出手段は前記ビル到着検出手段から前記乗場までの移動時間を求め、

前記号機評価手段及び前記号機決定手段は、前記待機階床に前記乗りかごが待機していない場合は、前記乗場までの前記移動時間内に前記待機階床に到着することができる号機を割り出して前記待機階床に前記乗りかごを移動させることを特徴とする群管理エレベータ制御装置。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の群管理エレベータ制御装置において、

前記ビル到着検出手段は異なる出入口にそれぞれ配置されていることを特徴とする群管理エレベータ制御装置。

【請求項 9】

複数の号機を群管理制御する群管理手段を備え、前記群管理手段によって乗りかごの待機階床を決定する乗りかごの制御方法において、

前記群管理手段は、

利用者がロビー階の乗場の所定位置から乗降口に到着するまでの利用者の移動時間を求め、

この求められた移動時間に対応した所定時間内に前記乗りかごが前記乗降口に到着することができるロビー階以外の前記待機階床と、前記待機階床に前記乗りかごを待機させるための少なくとも一台の号機を求め、

前記少なくとも一台の号機と前記待機階床を決定し、決定された前記少なくとも一台の号機の前記乗りかごを決定された前記待機階床に待機させることを特徴とする乗りかごの待機階床を決定する乗りかご制御方法。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の乗りかごの待機階床を決定する乗りかご制御方法において、

前記ロビー階の前記乗場に繋がる出入口の所定位置から前記乗場までの利用者の移動時間を求め、

前記待機階床に前記乗りかごが待機していない場合は、前記乗場までの移動時間内に前記待機階床に到着することができる号機を割り出して前記待機階床に前記乗りかごを移動させることを特徴とする乗りかごの待機階床を決定する乗りかご制御方法。